

第10回記念

SOJA KIBIJI 2018 MARATHON 2.25 [SUN] START

2月25日(日)、そうじゃ吉備路マラソンが開催されます。当日は、コースの関連道路や周辺道路がランナー通過時に規制されます。ランナーと車両が併走する区間もありますので、付近を走行する際には注意してください。交通規制については、とじ込みの付録で確認してください。

ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

問い合わせ そうじゃ吉備路マラソン推進室 (☎ 8375)

そうじゃ吉備路マラソン 前夜祭

2018 そうじゃ吉備路マラソン前日に、前夜祭を開催。招待選手として出場する、エリック・ワイナイナ選手らが参加します。

日時 2月24日(土) 17:00～
場所 市民会館

24日は、午後4時まで市民会館で参加者の前日受け付けを行っています。渋滞が予想されますので、車でのお越しはご遠慮ください。

スペシャルゲストランナー 招待選手



タレント
間寛平さん



2大会連続五輪メダリスト
エリック・ワイナイナさん



そうじゃ吉備路マラソンでお待ちしています



災害時
優先的に

市民を守る

災害救助支援条例を制定

11月定例会市議会で、「災害救助支援条例」を上程し、可決されました。また、支援のための費用として、1億8066万円の基金を創設しています。

市では、市民の安全安心を最優先に考え、災害に備えていきます。各地域や家庭でも、防災力の向上に努めてください。

災害救助支援条例

市内の滅失家屋（全壊・全焼）が10世帯か、被災者数が40人に達した場合に適用されます。

支援内容は、民間住宅の借り上げや食料・飲料水の供給などです。

問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)

地域防災力を高めましょう

大規模災害時は、電話が通じないことや、行政機関も被害を受けていることが考えられます。

災害発生時、最も素早く活動できるのが自主防災組織。地域の皆さんが協力することで、被害を食い止める力が強まります。

市では町内会を基本単位に、自主防災組織の設立を促進しています。

問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)

自主防災組織設立で自由枠交付金を加算

自由枠交付金の配分額は、人口規模や道路・水路の延長などを基に決定しています。

自主防災組織を設立すると、1世帯あたり400円が配分額に加算されます。

問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係 (☎ 8242)

非常持ち出し品の準備を忘れずに!

大規模災害発生時は、救援物資が届くまでに3日程度かかると言われてます。家族構成などを考えて準備し、すぐ持ち出せる場所に保管しましょう。

